

# ブックカフェ テラチ

第五回 まなびの進化と深化

語り手 大川内隆朗先生  
帝京大学 総合教育センター 講師  
学習支援システム専攻

種書 **ディープ・アクティブラーニング**

松下佳代 編著 (勁草書房 2015)

料理 大塩あゆみさん **あゆみ食堂 店主**

日本ではIT技術の進歩とともに、学習の転換が図られています。能動的な学習を推奨すべく、教育現場にはアクティブラーニングが導入されましたが、新しい課題も見つかりました。主体的であることに傾倒しすぎるあまり、そこには「深さ」という視点が欠けていたのではないのでしょうか。今回は大川内隆朗先生をお招きし、理論と事例を交えて最新の学習手法「ディープ・アクティブラーニング」について熟考します。

懐かしくも新しい美味しさに充ち溢れるあゆみ食堂の手料理もご一緒にお楽しみください。

2016年2月15日(月) 12:30 - 15:30

▼定員

20名

ランチに限りがございますので事前申込みをお願い致します

▼場所

百草ふれあいサロン  
東京都日野市百草999百草団地ショッピングセンター内

▼アクセス

京王線「高幡不動駅」からバス(高23)で約5分  
京王バス「百草センター」停留所すぐ

▼お申し込み方法

[bookcafe.terachi@gmail.com](mailto:bookcafe.terachi@gmail.com) まで  
お名前/ご連絡先/ご所属を2月9日(火)までにお送りください

主催: 山田淳史 (帝京大学文学部日本文化学科4年生)

本ワークショップは、JST-RISTEX「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域平成27年度採択プロジェクト企画調査「多世代で共に創る学習プログラム開発の検討」(研究代表者: 森 玲奈 帝京大学高等教育開発センター講師)の一環として開催します。 **RISTEX**

ブックカフェ

# テラチ



「ブックカフェテラチ」は、毎月一回九十分だけ開店する見世(みせ)でありながら、そのときの時候や時事に合わせてお選びした本と、そこから生まれる会話を楽しむ催しでございます。一冊の本を存分に味わって頂くために、当店では「講義」と「談義」の二種のプログラムをご用意致しました。

前半の「講義」では、大学教員をゲストに招いた三十分のトークライブを行い、一冊の本を読み解きます。

後半の「談義」では、トークの内容を深め、新しい理解を進めるために、参加者の皆様と言葉を交えます。

聴くもよし、話すもよし、「テラチ」では会話が向かうとする『その道中』をお楽しみください。

実をいいますと、てらちの『ち』は道を意味する言葉です。古代日本語において『ち(路)』という言葉は、みち(道)を意味しておりました。てらちには『照らす道』という意味を込め、この店名を名づけました。道草が太陽に照らされ萌え出するように、一冊の本から芽吹く会話をお楽しみ頂ければ幸いです。